

下水道管路施設耐震詳細設計業務委託

特 記 仕 様 書

1. 特記仕様書の適用範囲

本仕様書は、「下水道管路施設耐震詳細設計業務委託」に適用し、記載のない事項は監督員の協議によるものとする。

2. 業務目的

本業務は、多治見市山下町他地内の污水管渠実施設計を行うものである。

3. 業務内容

3-1. 設計条件

項 目	設 計 条 件
管径・工法及び延長	管更生工法 φ 800 mm未満…………… 641m (レベル 1 及び 2 地震動)
	管更生工法 φ 800 mm以上…………… m (レベル 1 及び 2 地震動)
	工法 φ mm …………… m
特 殊 構 造 物	特殊構造物 (有 <input type="checkbox"/>) : 耐震設計 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) 簡易な特殊マンホール (基), 特殊マンホール (基), マンホール形式ポンプ場 (2次製品) (基), マンホール形式ポンプ場 (現場打ち) (基), 吐口, その他 ()
報 告 書 作 成	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
設 計 協 議	中間打合せ 1 回
施工法等の比較検討	(有 <input type="checkbox"/> ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無) a) 管路の掘削工法 b) ①急曲線 ②土被り 1.5D以下 ③近接構造物 (箇所) ④軌道横断 (箇所) ⑤河川横断 (箇所) ⑥高架道横断 (箇所) c) 布設替え工法の施工検討 ①仮排水 ②既設管撤去
耐震計算 (応答変位法)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (), <input type="checkbox"/> 無
耐 震 設 計	レベル 1 地震動 , レベル 1 及び 2 地震動 , 無
設 計 条 件 補 正	有 (), <input checked="" type="checkbox"/> 無
地 盤 条 件 補 正	有 (), <input checked="" type="checkbox"/> 無
工 区 数 補 正	1 工 区
そ の 他 補 正	有 (), <input checked="" type="checkbox"/> 無

4. 機密の保持

受注者は、本業務に関する全ての事項についての機密保持を厳守し、転用してはならない。

5. 履行期限

履行期限は、契約書に基づくものとする。

6. その他

- ・ 砂防指定地域に指定されている部分については、砂防指定地内行為申請書の提出が必要となるので、発注者が提出に必要とする部数を作成すること。
- ・ 河川占用及び道路占用が必要となる場合は、占用に必要となる書類について、発注者監督員の指示に従い、発注者が提出に必要とする部数を作成すること。
- ・ 関連機関との協議が生じた場合、その打合せ資料等は監督員の指示により遅滞なくこれを作成して提出すること。
- ・ 打合せ時には議事録を作成し、指示事項等に食い違いの無い様に整理すること。
- ・ 環境関係法令の環境基準を遵守すること。
- ・ 業務遂行に当っては、再生品やエコマーク商品等の環境に配慮した商品を積極的に使用すること。
- ・ 本業務では、環境に配慮したリサイクル材料の使用に努めること。
- ・ 受注者は、事業全般にわたって環境への配慮、環境負荷への低減行動に努めるものとする。
- ・ 本業務における移動・運搬においては、合理化・効率化を図ると共に、低公害型の手段を用いること。
- ・ 受注者は契約の履行に当たり、暴力団又は暴力団員等から事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求を受けた場合又は契約の適正な履行を妨害された場合は警察に通報しなければならない。なお、これらの不当介入を受けたにも関わらず通報しない場合は指名停止措置を講じることがある。
- ・ 受注者は暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことに起因して履行期間内に契約内容を完了することができないときは、発注者に対して履行期間の延長を請求することができる。
- ・ その他、本仕様書に定める事項について、疑義が生じた場合又は本仕様書に定めのない事項については双方協議の上、これを定めるものとする。

7. 提出図書

本業務の提出図書及び部数は以下の通りである。

- ・ 報 告 書（A4 パイプ式ファイル綴込）： 1 部

※A3 図面は折り返して A4 パイプ式ファイルに綴じ込むこと。あわせて、概算事業費についても算出し、報告書に綴じ込むこと）

- ・ 打合せ記録簿（報告書に綴じ込む）： 1 部
- ・ 計画図面（A3 判折りたたみ製本）： 2 部
- ・ 数量計算書（報告書に綴じ込む）： 1 部
- ・ 流量計算書（報告書に綴じ込む）： 1 部
- ・ 成果品一式 電子媒体（CD-R）： 正、副各 1 部

※図面データは、CAD 形式と PDF 形式で納めること。詳細については、発注者と協議をし納品すること。